



**Q** メンターについて、異性が少し苦手なので配慮してもらえますか？

**A** お申込み時に希望されれば、同性のメンター教員が紹介されます。

**Q** どのようなことを相談できますか？

**A** 大学業務について、人間関係について、ライフイベントとの両立についてなど、メンターが自身の経験、知恵、ネットワークをもとにメンティを支援して下さいます。メンティ教員は、メンターを信頼し、悩みや課題について正確に相談してください。

**Q** どんな人がメンター教員になるの？

**A** 本プログラムでは、メンティの育成に理解があるメンター教員が紹介されます。  
メンター教員は、ガイドラインに沿って活動を行うため、活動で知り得た個人情報を口外したり、個人の価値観を押し付けたりするなどの心配はありません。もしも相性が合わない場合は、ダイバーシティ推進室にご連絡いただければ、いつでも終了することができます。また、別のメンター教員を紹介することもできます。

**Q** 活動(メンタリング)の頻度は？

**A** 初回のミーティングの相談により決定します。  
メンターが忙しい時、余裕がない時にはメンタリングが受けられない場合もありますが、月1回程度を目安とします。

**Q** メンタープログラムの期間は？

**A** 原則1回の申請につき半年間で一旦終了します。  
継続を希望される場合、ダイバーシティ推進室に申請いただければ、その後半年間(開始から1年)継続は可能です。

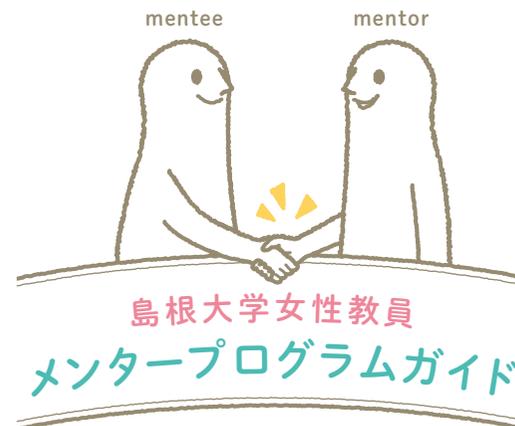


島根大学ダイバーシティ推進室

〒690-8504 松江市西川津町 1060

電話：0852-32-6157(室) / 0852-32-6018(人事労務課)

<https://diversity.shimane-u.ac.jp/>



あなたとメンターをマッチング

令和3年3月

島根大学ダイバーシティ推進室



# 島根大学女性教員メンタープログラム、開始します！

島根大学女性教員メンタープログラムは、本学において一定の職務経験を持つ教員との交流を通じて、新任の女性教員が大学教員として成長していくことを支援するものです。このプログラムでは、相談をする側の新任教員をメンティ、メンティを支援する教員をメンターと呼びます。メンタープログラムは、他大学や、大学以外の多くの組織で広く導入されており、その効果が認められています。今後のキャリア形成について、職場の人間関係、ライフイベントと仕事の両立などについて、相談したい場合にぜひご利用ください。

## メンタープログラムとは…

- メンタープログラムは、メンターとの対話やメンターの助言を通してメンティの教育・研究活動、キャリア形成等を支援するものである。
- メンティが抱える課題の解決は、メンティが自発的に解決するものであり、メンターはそれを支援する立場である。
- メンターとメンティは、信頼できる関係性を築くことが第一に重要である。
- メンターは、自身の経験、知恵、ネットワークをもとに、メンティを支援する。

メンティ (支援を受けたい者) ← 相談 / 助言 → メンター (支援を行う者)

島根大学着任後  
5年未満の女性教員

ダイバーシティ推進室が、  
メンティからの  
要望をもとに選出



## メンタープログラムの流れ

### 1 申し込み

#### 《申込フォームへ入力》

島根大学に着任後5年未満の女性教員であれば、申し込みは随時可能です。申し込みの際に、日程の都合、メンター活動への希望等を記載します。

### 2 マッチング

メンティ教員の希望等をもとに、ダイバーシティ推進室が学内メンター候補者の選定を行い、メンターに依頼します。双方に「メンターのためのガイド」、「メンティのためのガイド」を読んでいただき、ルールについてご理解いただきます。

### 3 メンタリング

#### 《初回のミーティング》

初回は、メンティがメンターに連絡をとります。メンティからは希望するメンタリングの内容を、メンターからはどのような支援ができるか伝え、メンタリングの目的と進め方について相互に確認し決定します。

#### 《2回目以降のミーティング》

手法は直接面談、または Microsoft Teams 等を用いたオンライン面談としますが、双方の合意があればメール相談も可とします。

※メールによる相談についての留意事項 参照

### 4 アンケート

メンタープログラムに関して、アンケートにご協力願います。(年度末予定)

※メールによる相談についての留意事項

- メールの相談においては、必ずメンター、メンティともに大学のメールアカウントを使って送受信を行う。
- 個人情報に関する法令を遵守し、利用者の判断と責任のもとで個人情報を適切に取り扱う。

## メンター教員の紹介

本プログラムでは、メンティの育成に理解があるメンター教員が紹介されます。メンター教員は、ガイドラインに沿って活動を行うため、活動で知り得た個人情報や口外したり、個人の価値観を押し付けたりするなどの心配はありません。新任教員にとって、学内に相談できる教員を増やしていくことは重要ですので、お気軽にご利用ください。申し込み時に、メンターに希望する内容を書いていただければ、ダイバーシティ推進室で希望に沿ったメンターを選定、紹介します。もしも相性が合わない場合は、ダイバーシティ推進室にご連絡いただければ、いつでも終了することができます。また、別のメンター教員を紹介することもできます。

## メンティからの相談

例えば…

### 《大学業務について》

- 今後のキャリア形成について相談したい。
- 授業の仕方や学生の指導方法について、他の教員のやり方を参考にしたい。

### 《人間関係について》

- 上司や同僚、事務職員や学生との人間関係について相談したい。

### 《ライフイベントとの両立について》

- 育児や介護等のライフイベントと仕事との両立のための方策について知りたい。
- 遠方からの着任のため、島根での暮らし方について相談したい。



## 申込方法

本プログラムを活用したいと考えている方は、申込フォームに下記項目を記載ください。なお、同性のメンターを希望される方は、明記ください。後日、ダイバーシティ推進室がメンター教員を選定した後、申込者へ連絡させていただきます。

- ①氏名 ②所属 ③本学着任後の年数 ④メールアドレス  
⑤メンターへ相談したい内容(選択) ⑥その他

